



十条

3つの都市計画

埼京線鉄道立体交差化

鉄道附属街路

補助85号線

住民合意ないまま決定

11月30日に開かれた北区議会十条まちづくり特別委員会で、区は、十条駅付近で進められている埼京線連続立体交差化、鉄道附属街路、補助85号線という3つの都市計画が決定・告示されたと報告。日本共産党は、住民合意のない計画決定を厳しく批判しました。(のの山けん)

十条駅付近の連続立体交差化は、もともと旧国鉄と北区の間で、地下化による施工が約束されていたのに、東京都は「高架化」案を示していました。事業説明会の場でも、都市計画案に対しても、多くの住民が地下化での施工を求めています。仮線確保のため北区が整備する附属街路では、約120棟が立ち退きを迫られます。補助85号線は、現在18%の幅員を30%に拡幅する計画で、沿線に並ぶ、いちよう通り商店会は、駅西口再開発とあわせ、ほぼ全面撤退を強いられます。

まちづくり協議会でも「説明不足」と

委員会では私は、7月の十条まちづくり協議会全体協議会幹事会でも「反対をされる方は、勝手に決められたという思いもある。そこは事務局(区)の説明不足と思うので、住民の方の意見を聞く場を設けてほしい」、「まちづ



十条銀座で宣伝する住民団体=11月19日

住民の声を反映させるしくみを

さらに、埼京線とまちづくりによって生活が変わる方に対して、不安にさせないようにしっかりと説明を「などの声が出されていることを紹介。住民の意見をまともに関わらないまま計画を決定したことは重大だと指摘しました。

ちづくりを考える会などの住民団体や商店街連絡会から附属街路や85号線の計画見直しを求める要望書が出されているのに、話し合いや協議が尽くされないまま計画が決定されたことを批判。まちづくり条例や住民参画条例など、区民の意見を反映させるしくみが必要だと追及しました。



誰もが安心して暮らせる社会に

池内さおり前衆院議員が北区障害者作品展を見学



3日、池内さおり前衆院議員とともに、北区障害者福祉センターで開かれた障害者作品展を見学しました。
点字による名刺づくりやアイ



マスクをしてもガイドヘルパー体験にも挑戦。団体のみなさんから、施設整備など親なき後の対応についても、熱い要望が寄せられました。(のの山けん)



岩淵小学校 音楽会

創立80周年記念



2日、岩淵小で開かれた創立80周年記念音楽会を鑑賞。合唱や合奏だけでなく、寸劇仕立ての曲目紹介など参加者を楽しませる仕掛けが随所に。本番に向けた練習の成果が発揮されていました。

陽気な沖縄テイストに包まれた5年生の「風になりたい」の演奏には、すっかり引き込まれてしまいました。(のの山けん)



忍野八海

北口本宮富士浅間神社

日本共産党志茂・赤羽後援会初詣日帰りバス旅行

2018年1月21日(日) 8:00 赤羽出発
参加費 8000円
主催/日本共産党志茂・赤羽後援会 ☎090-2156-3510 (のの山)